

人と魚と海のネットワーク
香川県漁連ホームページ
<http://www.jf-net.ne.jp/kagyoren/>



JF 高松市北浜町 8-25
TEL 087-825-0350
FAX 087-851-0699
JF香川漁連

第64回香川県漁協女性部大会開催

9月14日(水)午前9時30分から漁連会館6階大会議室において、県下漁協女性部部員他が参加して、第64回香川県漁協女性部大会が3年ぶりに開催されました。



挨拶する石原県女性連会長

初めに、漁協女性部綱領唱和が行われ、石原女性連会長、嶋野信漁連会長より主催者挨拶、香川県西原副知事、吉田農林中央金庫高松支店JFマリンバンク四国地区担当部長より来賓挨拶後、表彰式が行われました。

活動優良女性部(女性連会長表彰)

東讃漁協三本松女性部

貯蓄推進優良女性部(信漁連会長表彰)

さぬき市漁協女性部

次に全国女性漁業者グループリーダー研究集会より、静岡県大井川港漁協、尾崎奈々氏による「大井川産桜エビ!!~大井川産桜えびとしらすの知名度向上を目指して ONE TEAM~」と千葉県天羽漁協、磯貝由美子氏による「夫婦で守った家業の伝統~夫婦で歩んだ25年間~」をテーマにそれぞれ活動実績が発表されました。続いて大会決議を行い、各漁協女性部において次の決議事項を実践していくことになりました。

【決議事項】

1. 魚食普及活動及び食育の推進
2. ライフジャケットの着用推進
3. 暮らしの見直しと新型コロナウイルス感染症感染防止対策の実践
4. 天然石けん使用推進運動の強化
5. 漁協事業への積極的参加

令和5年度予算要望

9月21日(水)に香川県知事、香川県議会宛に令和5年度予算編成に関する要望を行いました。県漁連・信漁連からは両連の会長である嶋野会長、県漁連からは小濱専務、県信漁連からは松下常勤監事、海水組合からは高野組合長、海苔研からは西口会長が出席されました。



池田県知事に要望書を渡す嶋野会長

県漁連・信漁連の要望については下記の通りです。

1. 漁船漁業の振興に関する要望
2. 養殖業の振興に関する要望
3. 県産水産物の流通・販売促進に関する要望
4. 漁業後継者育成及び漁協組織の強化に関する要望
5. 漁場環境の保全に関する要望
6. 漁業操業の安全確保に関する要望
7. 水産業の競争力強化及び成長産業化に関する要望
8. 漁業近代化資金に関する要望
9. 改正漁業法の運営に関する要望
10. 新型コロナウイルス感染症対策に関する要望
11. 防災対策に関する要望

嶋野会長から、新型コロナウイルス感染拡大による水産物の需要と魚価の低下、海洋環境の変化による不漁及びウクライナ危機による原油価格の高騰等で、漁業経営は極めて厳しい状況が続いているため、重点要望項目について特段の配慮をいただくようお願いし、池田香川県知事並びに高松香川県議会議長へ要望書を提出しました。

四国地区経済同友会交流懇談会に 県産水産物の漁師料理を提供

9月22日(木)に(一社)香川経済同友会が主催する第30回四国地区経済同友会交流懇談会・懇親会が、雌雄島海運が所有する「めおん2」をチャーターし、高松沖を周遊する約1時間30分のクルーズとして開催されました。主催者より「できたちの漁師料理」提供の依頼を受けた本会では、百とら店主友澤敏雄氏に9月22日初出荷となったオリーブハマチを使った料理140食分を委託し、にぎり、照焼き等計4品を提供しました。

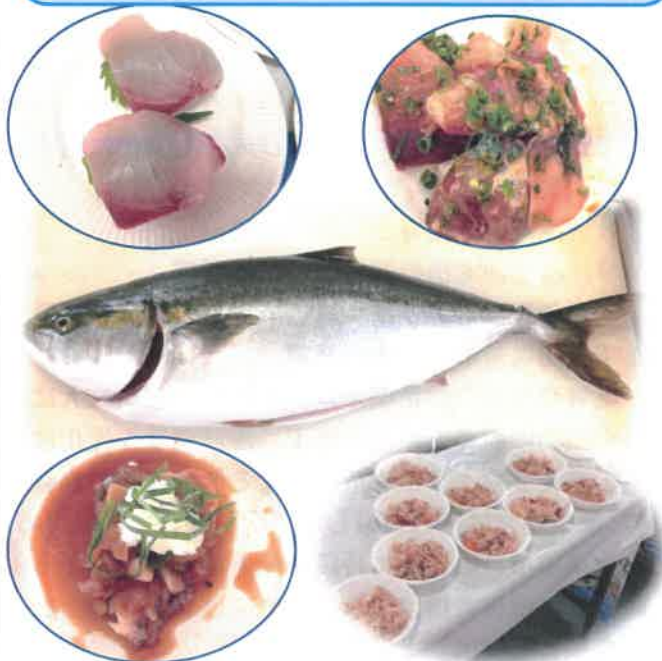
また、さぬき海の幸販売促進協議会として、四国四県から参加した同友会会員約140名に対し、料理の配膳・提供をすると共に、ポスター、のぼり等の掲示により、県産水産物のPR活動を行いました。参加者からは、オリーブハマチ他香川県産水産物に対し、高い評価を得ることができました。



↑「めおん2」に乗船する参加者の方々

【できたち漁師料理メニュー】

オリーブハマチのにぎり・オリーブハマチの漬け
オリーブハマチの照焼き・たこ飯



おさかな大使通信



香川おさかな大使の佐々木さくらです。私は9月23日、24日に東京都にある東信水産荻窪タウンセブン店で、25日はクイーンズ伊勢丹武蔵境店でオリーブハマチのPRイベントに参加しました。

24日の東信水産イベントには香川県の池田知事、県漁連嶋野会長も駆けつけてくださり、今シーズンのオリーブハマチの美味しさをトップセールスでPRしてくださいました。私も、店頭での販売促進や、おさかなシャトルでのおさかなビンゴゲームを行いました。今回はおさかな大使になってから初めての活動で、初日の店頭での販売促進は緊張した気持ちから、お客様にどのようにお声がけをすると良いのか分からず、思ったように動くことができませんでした。2日目以降は、最初にしっかりお客様の目を見て挨拶することを意識し、オリーブハマチの特徴や期間限定の貴重なお魚であることなどについて笑顔で説明しました。

イベントを通して私自身今まで以上にオリーブハマチが好きになり、これから始まるPR活動を通して、より多くのお客様にこのオリーブハマチの美味しさを伝えていきたい!と思いました。



トップセールス記念撮影

